

コマーシャルメッセージ

平成26年12月版

被災地の一日も早い復興を願いながら、できることを粛々と行なっていきたいと思えます。

9月の住宅着工は、消費税率引き上げ前の駆け込み需要の影響が大きかった前年同月と比較すると、持ち家、貸家、分譲住宅がともに減少したため、全体で減少となりました。このような影響のない一昨年同月と比べると増加となりました。

9月の新設着工戸数は75,882戸で、前年同月比14.3%の減少になりました。
7か月連続の減少です。

季節調整済み年率換算値は880,000戸で、前月比4.1%増で、2か月連続の増加です。

持家は24,617戸で前年同月比23.4%減、8か月連続の減少。

貸し家は30,082戸で、5.7%減、3か月連続の減少。

分譲住宅は20,296戸で15.3%減、8か月連続の減少。

内、マンションは9,949戸、20.4%減で、8か月連続の減少。

一戸建て住宅は10,247戸で、10.1%減、5か月連続の減少。

地域別戸数は、首都圏対前年同月比10.6%減、中部圏10.9%減、その他地域は18.4%減です。

近畿圏は、対前年同月比14.0%減です。

近畿の府県別対前年同月比は、滋賀49.0%減、京都2.7%減、大阪18.0%減、兵庫6.9%増、奈良22.7%減、和歌山5.3%減でした。

東京は対前年同月比2.8%減、愛知は10.5%減です。

民間非居住建築物では、前年同月との比較では、事務所は増加しましたが、店舗、工場、倉庫が減少したため、全体で減少となりました。

着工床面積は、1,088万m²で、前年同月比19.3%減です。

環境対策の点からも、木材は循環型の再生可能な資源です。燃やされない限り、木材は二酸化炭素を体内に固定し続けます。新たに植樹することにより、若木のCO₂吸収量は活発化します。木材を使うこと自体は、決して森林破壊にはなりません。

仮設材に使用される木材も、単なるゴミはならず、木材チップなどに再利用されています。

木材を多くご利用いただけることが、環境を良くすることをご理解いただけたら幸いです。

ここ数カ月同様、木材、合板ともに荷動きはあまりよくありません。

総じて、価格動向は、木材、合板ともに、樹種により若干の上下動です。



NO. 1 仮設材について

仮設材の流通在庫は通常です。合板を除いて価格は横ばい傾向です。

矢板の価格は落ち着きました。納期も正常に戻っています。

横矢板既製品寸法の厚み27mm・30mm・35mmは在庫しています。

国産樹種で主に流通しているアイテムは落ち着いています。

型枠用合板は流通在庫も通常です。

栈木は仮囲い用の仮設栈(栈木2等品)をご用意しています。

リン木は桧・杉材や米樺材にてご用意(時期により在庫樹種は変わります)。

養生ベニヤ関係は大幅値上げです。

養生ベニヤ12mmをご用意しています(12mm x 900mm x 1,800mm)。

その他、養生ベニヤ用として、2.5mm・5.5mm・9mmの3尺x6尺を在庫しています。

両面フェースはラワンです。芯材はポプラです。

NONJAS品のため、住宅養生には適しません。厚みムラもあります。

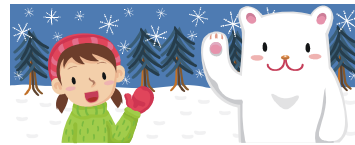
NO. 2 米松梁材について

米材梁桁材は、微増傾向です。

NO. 3 外国産構造材について

ホワイトウッド材は微増傾向です。

米松材は若干下落傾向です。



NO. 4 国産構造材について

桧材杉材ともに横ばい傾向です。

国産材を使用する意義は、国内山林の環境保護・国内林業の活性化・自給率UP・花粉症対策だと思えます。

そして、国産材の域に留まらず、兵庫県産材の動きのように、地域材を積極的に使ってほしいという気運もあります。

知名度は低いですが、「大阪府内産材」にも同じ動きが官公庁関係を中心に出ています。

弊社は大阪府内産材を積極的にPRしています。

特に大阪府の特徴でもある桧材の流通を目指しています。

公共建築物等木材利用促進法の成立により、国産材は脚光を浴びています。

NO. 5 造作材 米樺無節・上小節材(粗木)について

別注品対応をしています。

NO. 6 無垢材について

建材造作材の一般住宅への定番化により、無垢材利用がかなり減っています。

樹種を問わず、原木・製材品化されたもの共に、入荷量が少なくなっています。

NO. 7 積層材について

積層材既製品(フリー板)の取り扱いアイテムを増やしています。

NO. 8 内外装下地材について(ベニヤ・ボード等)

合板は樹種により値動きが異なります。

ラワン合板は、微増傾向にあります。

針葉樹合板は下落気味です。

ケイカル板は、5mmに代わって6mmを在庫しています。

NO. 9 内装仕上げ材について(建材メーカー商品等)

パナソニックと特約代理店契約を結んでいます。
これまで以上に販売強化に努めています。

NO. 10 断熱材関係商品について

グラスウールはほぼ通常です。

NO. 11 養生材について

養生材の販売強化に努めています。



NO. 12 接着剤について

今のところ、大きな状況の変化はありません。

NO. 13 金物・現場備品について

販売強化に努めています。

NO. 14 加工費について

加工に強い会社を目指しています。

NO. 15 各建材メーカー商品について

システムキッチン・ユニットバスなどの水回り設備機器商品の納期は、各メーカーとも安定しています。

建材品に関して、パナソニックはベリティスと集合住宅向け商品「インテリアAP」に注力しています。



地産地消 — 地域材

大阪府内産を始め、京都府内産・市内産など地域材活用を推進しています。

国産材・地域材志向のお施主様のお役に立ちます。

地域と自社の活性化のために活動しています。

「おおさか木の家づくり隊」は、大阪の木を使った、良質な住まいづくりを目指しています。



優しさ — 福祉

個人的にご購入検討の時なども、是非、お声がけください。

介護保険適用特定福祉用具販売事業者になりました。

介護保険適用事業所 たろうの店 きごころ

「特定福祉用具販売・特定介護予防福祉用具販売」事業所番号2772701435



安らぎ — 耐震

耐震診断・耐震相談など、お声がけください。

耐震リフォームの時など、ご相談ください。

木材業界と京都大学が編み出した耐震工法「壁柱」を推進しています。



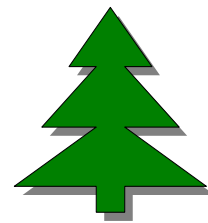
思いやり - エコロジー

エコライフ・エコ商品のご提案をします。

エコリフォームの時など、ご相談ください。

エコライフのためのアドバイス、太陽光発電などのエコ商品を販売しています。

日本には日本の木を、大阪には大阪の木を、と願って、
優しさと安らぎと思いやりをテーマに
地域の福祉や環境に貢献できるような、
まじめな会社と言われたたい。



ご用命よろしくお願ひ申し上げます。

山忠木材株式会社

大阪市大正区千島3-18-9

TEL 06-6552-0781

FAX 06-6552-0784